



自立に向けて

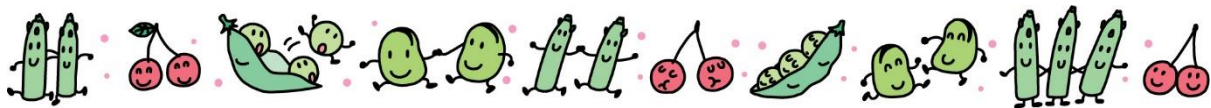
園長 河原 宏子

こいのぼりが元気よく青空に泳いでいます。すっかり暖かくなり、木々の芽がまぶしい季節になりました。子供たちとの朝の挨拶が毎日楽しみです。元気な「おはようございます。」の挨拶は、幼稚園での生活を楽しみにしている様子がかがえ、うれしくなります。健康で元気が一番です。

さて、入園・進級から3週間が過ぎました。年長すみれ組の誇らしげな表情が園生活の随所で見られます。特に、年少ゆり組のお世話をする場面では優しく声を掛け、そっと見守る姿があります。頼もしい限りです。年少ゆり組は、元気に登園してくる姿、お母さんと離れがたくてなかなか一步を踏み出せない姿、意を決して玄関に入る姿など、様々です。それでも何とか自分の納得のいく方法で、自分の力で乗り越えようとするたくましさも見られます。

幼稚園の集団生活は、子供たちが社会の扉を自分で開くことであり、自立への大切な通過点です。扉は、自分の手で開き、自分で一步を踏み出すことが大事です。誰かに開けてもらって進んでしまったり、強制的に進められたりしては、自立へとつながりません。この場所なら安心できる、この人なら自分をだせるという信頼感が、子供たちの一步を踏み出すことにつながります。私たちは、一人一人の思いにしっかりと応えて保育し、子供や保護者の皆様が安心・信頼できるよう全教職員で保育に当たってまいります。

子供たちの自立に向け、子供を真ん中にして、保護者と教師が手を取り合っていきましょう。



今月のねらい

<年少ゆり組>

- ・いろいろな遊びに興味をもち、先生や友達と遊ぶことを楽しむ。
- ・園生活の流れや約束がわかり、安心して過ごす。

<年長すみれ組>

- ・自分の思いを言葉に出して伝えたり、友達の気持ちを感じとったりしながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・戸外で思い切り体を動かしたり、身近な自然に興味・関心をもったりする。

園だよりや幼稚園での最近の様子をホームページにて配信しています。ご覧ください。



緑幼稚園 HP
QRコード